

フィリピン・セブ最大の独立系オフショア開発ベンダー

Alliance Software

会社紹介

アライアンス・ソフトウェア・ジャパン株式会社
取締役 伊佐野 佳宏

ISO 9001

BUREAU VERITAS
Certification



フィリピン・セブとは？（１）

- ✓ ASEANの中心、成田から直行便で約4時間、時差1時間
- ✓ フィリピンで2番目に大きな都市
 ※Cebu Cityを中心とするCebu Provinceの人口は約420万人
- ✓ 2014年 アウトソーシング都市ランキング 8位（THOLONSレポート）

上海（中国）	11位
深圳（中国）	15位
ハノイ（ベトナム）	22位
ジャカルタ（インドネシア）	58位
バンコク（タイ）	85位
- ✓ IT産業の集積地（コールセンター、BPO、ソフトウェア開発）
 ※セブに直接投資する外資系企業のうち、半数が日系企業
- ✓ 欧米企業からは有数のアウトソース先として広く認知されている（英語、キリスト教文化）
- ✓ 英語留学・研修先として注目



フィリピン・セブとは？（２）

➤セブがマニラより優れている点

- ・オペレーションコストが安い（生活費が安い）
- ・優秀な学生を採用し易い（セブの11大学の全てにITコースがある）
 - ・転職が少ない（転職に対する考え方の違い）
 - ・人々の特徴は素直、明るい、勤勉
 - ・総人口におけるIT関連従事者の%が高い（セブ6.8%、マニラ2.96%）
 - ・学界、政府、産業間のコラボレーション・コミュニケーションが強いので、環境整備・改善が迅速
 - ・自然が多く、生活環境が良い、リゾート地、治安が良い

当社の概要（グループ本社）

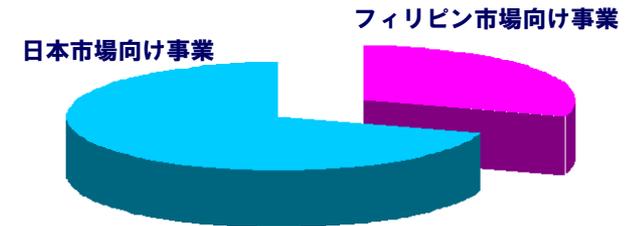
- 会社名** : Alliance Software, Inc.
- 所在地** : 7F Pioneer House, Cebu Business Park, Cebu City, Cebu
- 社長** : ロバート J. チェン（兼 アライアンス・ソフトウェア・ジャパン(株)取締役会長）
- 設立** : セブ本社・開発拠点 2000年4月1日
 マニラ事務所 2002年7月1日
 アライアンス・ソフトウェア・ジャパン(株) 2006年3月27日
- 資本金** : 2億円
- 社員数** : 220名
 ※2014年1月現在
- 認定** : ISO9001-2008
 CMMI L3



■日本市場向け

➤アプリケーション受託開発（オフショア開発）

- ・ 経験豊富な日本人エンジニアによるプロジェクトマネジメント
- ・ 日本国内ベンダーの感覚で、オフショアのコストメリットを提供
- ・ 日本の大手企業との数多くのプロジェクト実績



■フィリピン市場向け

➤自社開発のパッケージソフト販売

- ・ POSシステム（約2000ライセンス販売済み）
※2011年4月、PLDT（フィリピン最大手の電話会社）の法人向けクラウドサービスとしてOEM提供開始
- ・ 保守サービス業務の経験（コール対応、フィールドサービス）



➤アプリケーション受託開発

- ・ IBMフィリピンのプレミアビジネスパートナー（最高ランク）として同社案件のアプリケーション開発を担当
- ・ SugarCRMのSilverパートナーとして、商用ライセンスの販売及びカスタマイズ開発を実施



弊社オフショア開発の特長

- 日本人が深くかかわることで、一般的なオフショアベンダーが不得意とする企画・提案なども行う
- 一般的なオフショアベンダーよりも日本人が深くハンズオンするため、お客様の安心感が増し、信頼を得ている
- 国内ベンダーを利用する感覚で、コストはオフショアに限りなく近い
- 煩雑なプロジェクト管理やオフショアメンバーの管理は日本法人が担当
→ お客様にオフショアを意識させない
- 経験豊富な日本側ブリッジSE
- ウォーターフォール型の開発を基本とするが、アジャイル型の開発経験も豊富
- 大手国内SIベンダーに準ずる弊社開発標準に沿ったプロジェクト管理手法
- OSSなどを積極的に活用した低コスト・短納期でのシステム実現を提案

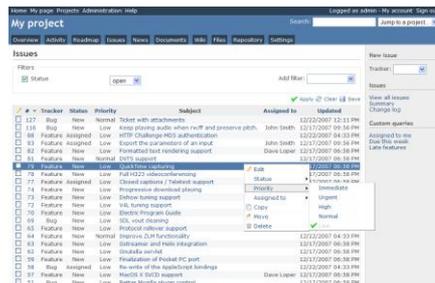
プロジェクト管理

- Alliance開発標準および弊社セキュリティガイドラインに則りプロジェクトを推進
- 様々なツールを利用あるいは社内開発して、品質・生産性を向上させる取り組みを実施

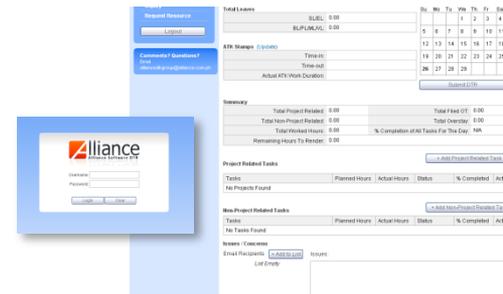
<社内ポータルサイトによる情報共有>



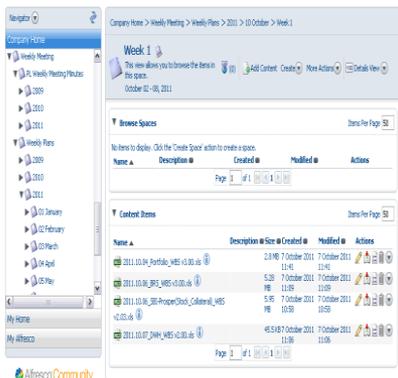
<プロジェクト管理ツール>



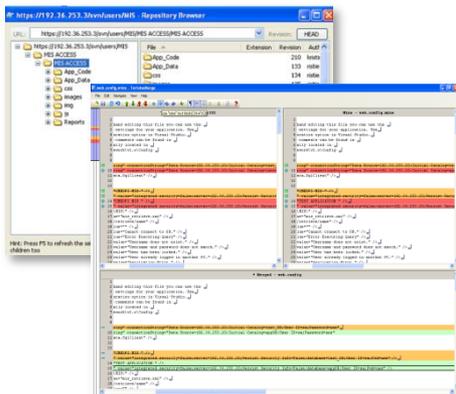
<生産性のモニタリング>



<ドキュメント管理>



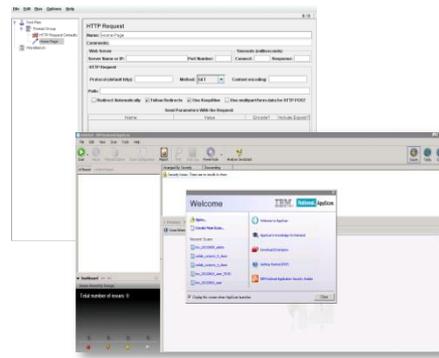
<ソース管理>



<バグ管理>



<パフォーマンステスト> <セキュリティテスト>



人材育成に対する取り組み

➤ 技術研修

- ・ 資格取得推進プログラム（Java, MySQL, Linux）
- ・ 社内技術研修
 - － 各種テクニカル・品質管理トレーニングを年間最低100時間受講

➤ 管理研修

- ・ 「日本文化/ビジネスマナー」、「コミュニケーション」、「HoRenSo（報告/連絡/相談）」、「プロジェクトマネージャートレーニング」等

➤ 日本語教育

- ・ 常勤日本語講師が毎日講義

➤ ブリッジSEトレーニング

- ・ 管理研修、日本語教育で高い能力を示したエンジニアのみが対象
- ・ 一般社員の2倍となる年間200時間の研修受講
- ・ 4ヶ月間集中して日本語教育のみを受講
- ・ 修了者は、日本語で日常会話ができるレベルとなる
- ・ 2010年より6期のプログラムが終了、修了者は38名

◎2013年4月の日本語スピーチコンテストで弊社社員が優勝

Turning Japanese

Published: April 24, 2013

It was a day filled with music, contests, and workshops in the recent Nihongo Fiesta 2013 held at the SM City North EDSA.

A joint project of SM City North EDSA, the Embassy of Japan, and the Japan Foundation Manila, the Nihongo Fiesta is part of the celebration of the 40th Year of ASEAN-Japan Friendship and Cooperation. This yearly event showcases Japanese language, arts, and culture through various activities.

This year's Fiesta presented three activities during the whole-day celebration: the 40th Nihongo Speech Contest, the 5th Quiz Bee(Nihongo) for high school students, and the rock concert of Uchusentai: NOIZ.

The Nihongo Speech Contest is an annual competition of Filipino students and professionals from all over the country who showcase their excellence in the Japanese language. Luigi Miguel E. Ma of Mindanao Kokusai Daigaku was the Student Division first place and Outstanding Performance awardee, while Karlo Emmanuel P. Ballescas of Alliance Software Inc. Cebu was the Open Division first place and grand prize winner. Both the winners had an all expense paid study tour to Japan as their prize.



■オープンソースソフトウェア（OSS）評価・検証

- フィリピン人エンジニアの英語能力を活かした最新OSSのR&D
- OSSアプリやOSSフレームワークの採用に関する事前評価・検証作業
- OSSを利用した多数の経験・実績に基づくノウハウ
- 有料ライセンスを利用したシステムをOSSベースへリプレースしてコスト削減

■U/Iデザイン・ウェブデザイン

- グラフィック・U/Iデザイナーの専門部署を設置
- ホームページから業務アプリケーションのU/Iデザインまで幅広いデザイン制作
- フィリピン人デザイナーの優位性（ハイセンス・圧倒的低コスト）
- デザイン工程のみのアウトソーシングも可能



受託開発以外のオフショアリソース活用②

■アプリケーション/ドキュメントの英語化

- アプリケーションの英語化/日本語化
- 操作マニュアル、ヘルプなどのドキュメント・コンテンツ英語化/日本語化
- フィリピン人のネイティブな英語力、日本人によるナチュラルな日本語

■リエンジニアリング

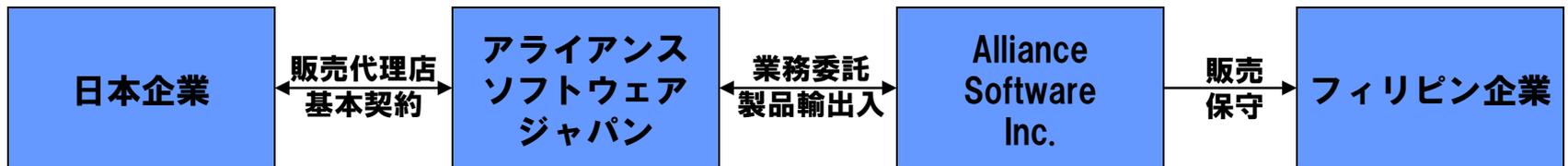
- ドキュメントのないシステムに対するリバースエンジニアリング
- ソースコードを読み解き開発ドキュメントを作成
(システム内部監査向けドキュメント整備など)
- その後の仕様変更などに対応

■テスト工程請負

- アプリケーション開発のテスト工程部分のアウトソーシング
- 日本語でのテストレポート作成

フィリピン市場への営業パートナーシップ

弊社では、自社サービスのフィリピン国内市場への販売・保守を実施しているため、日本のお客様のご要望に応じて、フィリピン市場への営業サポートや既存顧客への保守1次窓口を提供行うことが可能です。



<フィリピン市場へのマーケットチャネル>

- ・ PLDT（フィリピン最大手の電話会社）の法人向けクラウドサービスのチャネルを利用したセールス
※弊社は既に自社WebPOSシステムを同サービスにOEM提供中
- ・ IBMフィリピンとのタイアップによるフィリピン国内のIBMユーザーへの拡販



<http://www.asji.jp/>

お問合せ先： アライアンス・ソフトウェア・ジャパン株式会社（日本法人）
取締役 伊佐野 佳宏
Tel : 03-5215-9006
Email : y_isano@asji.jp